

自己評価シート: 小学校第6学年【分数のわり算】の学習内容

これは、学習した単元【分数のわり算】の理解度を自分で評価でき、理解度に合わせて取り組み方を選び、学習内容が今よりもっとわかるようになるためのプリントです。
教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容を一つずつ【ホップ】→【ステップ】の順に進め、学習内容の理解度を自分で評価し、チェック問題に取り組みましょう。学習内容でわからないことがあれば、教科書を読み直したり、家族や友達、先生に聞いたりして、学習内容がわかったかどうかを確かめましょう。全ての内容の自己評価とチェック問題が終わったら【ジャンプ】に進み、学習内容が今よりもっとわかるようになるために取り組んでいきましょう。

【ホップ：自己評価をしよう】

- ①教科書を読もう
- ②教科書の問題を解こう
- ③答えや解き方を確かめよう
- ④自己評価をしよう

【自己評価の目安】

- A : わかった
- B : 少しわからないところがあった
- C : わからないところが多かった

【ステップ：チェック問題を解こう】

- ・自己評価A、B→チェック問題を解こう
- ・自己評価C →友達や家族、先生に聞いたり、ポイントをまとめたりしてからチェック問題を解こう

【ジャンプ：今よりもっとわかるように取り組もう】

- ・チェック問題が全て終わったら、次のどちらかに進もう
- ・チャレンジ問題
- ・もう一度確かめてからチャレンジ問題

【分数のわり算】

【学習内容】分数のわり算の意味や、分数のわり算についても計算のきまりが成り立つことを理解し、分数のわり算の計算ができるようになる。

☆教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容	【ホップ】			【ステップ】	【ジャンプ】
	啓林館 ページ	東京書籍 ページ	自己評価 (理解度)	チェック問題	チャレンジ問題
↓ ・分数÷分数の計算の意味や計算の仕方を理解すること	59~60	55~56	A B C	①、②、③	★学習している教科書会社の学習プリント 【啓林館】自己評価テスト 【東京書籍】うでだめシート
↓ ・分数÷分数の計算ができること	61	57~59	A B C	④	
↓ ・整数や帯分数が混じった分数のわり算の計算ができること ・小数が混じった分数のわり算や、整数、小数、分数の混じった3つの分数のかけ算やわり算の計算ができること	62~63	59~60 63~65	A B C	⑤、⑥、⑦	
↓ ・分数のわり算で、わる数と商の大きさの関係を理解すること	64	61	A B C	⑧	

A、B、Cのいずれかを
○でかきましょう。

正解であれば、番号
に色をぬりましょう。

【チェック問題】①分数÷分数の計算の意味や計算の仕方を理解すること

H29_12月_6年・・・59.6%

長さが $\frac{3}{2}$ m で、重さが $\frac{5}{6}$ kg の鉄の棒^{ぼう}があります。次の計算では、何を求めることができますか。あとのアからエまでのの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

計算

$$\frac{5}{6} \div \frac{3}{2}$$

ア 鉄の棒 1 m の重さ

イ 鉄の棒 $\frac{2}{3}$ m の重さ

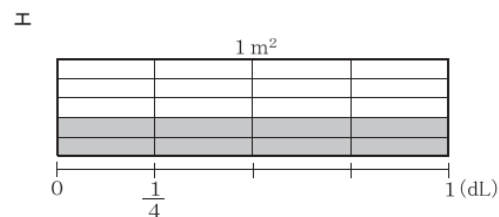
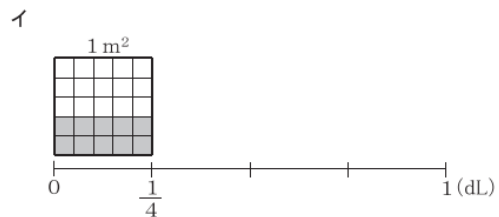
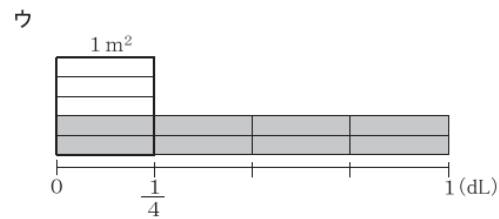
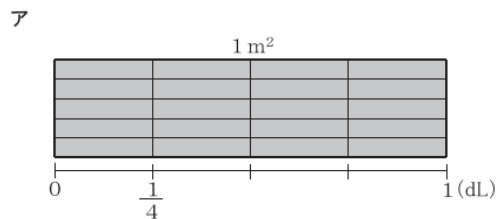
ウ 鉄の棒 1 kg の長さ

エ 鉄の棒 $\frac{6}{5}$ kg の長さ

【チェック問題】②分数÷分数の計算の意味や計算の仕方を理解すること

R1_12月_6年・・・21.5%

$\frac{1}{4}$ dL のペンキで、板を $\frac{2}{5}$ m² ぬることができました。このペンキ 1 dL では、板を何m² ぬることができるか、図を使って説明しようと思います。説明するときの図として、最もふさわしい図はどれですか。次のアからエまでのの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。また、何m² ぬることができるか答えも書きましょう。



【チェック問題】③分数÷分数の計算の意味や計算の仕方を理解すること

H29_12月_6年・・・67.7%

まさるさんとひとみさんは、 $\frac{3}{5} \div \frac{5}{8}$ の計算のしかたについて、話しています。

まさるさんは、次のように言いました。



まさる

$\frac{3}{5} \div \frac{5}{8}$ は、 $\frac{3}{5} \times \frac{8}{5}$ の計算をすると答えを求めることができるけれど、どうしてかな。

ひとみさんは、次のように説明しました。



ひとみ

$\frac{3}{5}$ にも $\frac{5}{8}$ にも、 $\boxed{\text{ア}}$ という分数をかけて計算すると、次のようになるからだよ。

$$\begin{aligned}\frac{3}{5} \div \frac{5}{8} &= \left(\frac{3}{5} \times \boxed{\text{ア}} \right) \div \left(\frac{5}{8} \times \boxed{\text{ア}} \right) \\ &= \frac{3}{5} \times \boxed{\text{ア}} \div 1 \\ &= \frac{24}{25}\end{aligned}$$



まさる

「わられる数とわる数に同じ数をかけても、答えは変わらない。」というわり算の性質を使って、考えるといいんだね。

ひとみさんの説明の $\boxed{\text{ア}}$ にあてはまる分数を書きましょう。ただし、 $\boxed{\text{ア}}$ には同じ分数が入ります。

【チェック問題】④分数÷分数の計算ができること

R1_12月_6年・・・93.4%

$$\frac{5}{9} \div \frac{5}{3}$$

【チェック問題】⑤整数や帯分数たいぶんすうが混まじった分数のわり算の計算ができること

H26_12月_6年・・・85.6%

$$2\frac{1}{7} \div \frac{3}{4}$$

【チェック問題】⑥小数が混まじった分数のわり算や、整数、小数、分数の混まじった3つの分数のかけ算やわり算の計算ができること

H31_4月_中1・・・77.5%

$$\frac{2}{7} \div 0.4$$

【チェック問題】⑦小数が混じった分数のわり算や、整数、小数、分数の混じった3つの分数のかけ算やわり算の計算ができること

H27_4月_中1・・・79.8%

$$2 \times \frac{4}{15} \div 0.6$$

【チェック問題】⑧分数のわり算で、わる数と商の大きさの関係を理解すること

H27_12月_6年・・・51.2%

次のアからウまでのわり算の式で、○は、0でない同じ数を表しています。商が大きい順に並べ、その記号をかきましょう。

ア ○ $\div \frac{3}{7}$

イ ○ $\div \frac{9}{7}$

ウ ○ $\div 1$

小学校第6学年【分数のわり算】のチェック問題 【解答】

①ア

②ウ

③ $\frac{8}{5}$

④ $\frac{1}{3}$

⑤ $\frac{20}{7}$

⑥ $\frac{5}{7}$

⑦ $\frac{8}{9}$

⑧ア→ウ→イ